

施設長 殿
放射線取扱主任者 殿
放射線業務従事者 殿

放射線障害防止中央協議会
会長 畑澤 順

令和4年度(秋期)
「放射線安全管理研修会」のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

東日本大震災から11年5ヶ月が経ちましたが、被災された方々の心労はまだ癒されたい言えない状況かとお推察いたします。あらためて心からお見舞い申し上げますとともに、震災後の復旧、復興に今なおご尽力されておられる皆様には、更に健康・安全に留意されてご活躍されますようお願いいたします。

さて、当協議会は、昭和49年に設立されて以来、放射性同位元素等を取り扱う皆様へ適切な情報の提供を目的に、関係機関が集まり、相互協力のもと自主的に活動する機関として、研修会等の諸活動を通して「放射線安全管理、放射線安全文化の醸成を目指し」努力して参りました。

本研修会はその活動の一環として、当協議会が主催し、(公財)原子力安全技術センターとの共催並びに(公社)日本アイソトープ協会、医療放射線防護連絡協議会、(公社)日本診療放射線技師会、(一社)日本画像医療システム工業会、全国国立大学放射線技師会、(一社)日本核医学会 核医学看護分科会、特定非営利活動法人日本核医学技術学会、(一社)日本非破壊検査工業会の協賛により、ハイブリッド形式(会場受講及びオンライン視聴)並びに、オンデマンド配信での開催を予定しております。

午前は、原子力規制庁放射線防護グループ 放射線規制部門の担当官から「最近の放射線安全規制の動向」ー予防規程に関するガイドの改正も含めて(予定)ーの講演に続き、国際的な放射線防護の専門家から「放射線の健康影響」ー最新の知見とICRP・NCRPの動向ーと題しての講演を予定しております。

午後は、日本アイソトープ協会にて長年、RI廃棄物業務(集荷、処理、保管)に携わってこられた専門家から「RI 廃棄物の現状」と題して、次に診療経験を活かし、QST イメージング物理研究グループで次世代PET開発に取り組む核医学医から「核医学の現状と将来ー核医学が照らす私達の生活と医療ー」と題しての講演を予定しております。

最後の特別講演は、福島第一原発の「ALPS処理水」について、福島県出身で内閣府現地対応担当官から「福島第一原子力発電所におけるALPS処理水の海洋放出」と題して政府の基本方針を含めた講演を予定しております。

本研修会は、第一線で活躍する様々な分野における著名な専門家を講師に迎え、時宜を得た放射線安全管理研修会を受講することができる貴重な機会でもあります。

放射性同位元素や放射線発生装置等取扱事業所の安全管理に携わる皆様、並びに、放射線にご関心をお持ちの皆様にとって非常に有益な情報を得ることのできる内容となっております。

関係各位には、本研修会に奮ってご参加頂けますよう、ご案内申し上げます。

敬具

❖令和4年度(秋期)「放射線安全管理研修会」プログラム❖

テーマ「放射線安全管理と放射線安全文化の醸成をめざして」

- ◆ 主催 放射線障害防止中央協議会
- 共催 (公財)原子力安全技術センター
- 協賛 (公社)日本アイソトープ協会、医療放射線防護連絡協議会、
(公社)日本診療放射線技師会、(一社)日本画像医療システム工業会、
全国国立大学放射線技師会、(一社)日本核医学会 核医学看護分科会、
特定非営利活動法人日本核医学技術学会、(一社)日本非破壊検査工業会、

◆ 開催日時・場所

期日 令和4年9月30日(金) 10:00 ~ 16:30

会場 御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター 1階Room A

◆ 開催形式 「会場集合型」及び「同時オンライン配信」のハイブリッド形式で開催

❖ 研修会終了直後に、見逃しオンデマンド配信(10日間)-但し、事前受講確定者-

プログラム概要

◆ 開会の挨拶

放射線障害防止中央協議会 会長 畑澤 順 10:00~10:05

講演Ⅰ 「最近の放射線安全規制の動向」 10:05~10:50

講師 原子力規制庁長官官房放射線防護グループ

放射線規制部門 技術参与 深野 重男 氏

(休憩 10分)

講演Ⅱ 「放射線の健康影響」—最新の知見とICRP・NCRPの動向— 11:00~12:00

講師 浜田 信行 氏

電力中央研究所 サステナブルシステム研究本部 生物・環境化学研究部門

上席研究員

—昼休み (60分) 12:00 ~ 13:00—

講演Ⅲ 「RI 廃棄物の現状」 13:00~14:00

講師 林 健一 氏

公益社団法人日本アイソトープ協会 環境整備部 部長

(休憩 15分)

講演Ⅳ 「核医学の現状と将来—核医学が照らす私達の生活と医療—」 14:15~15:15

講師 高橋 美和子 氏

量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門

量子医科学研究所 先進核医学基礎研究部

主幹研究員

(休憩 15分)

講演Ⅴ 特別講演 15:30~16:30

「福島第一原子力発電所におけるALPS処理水の海洋放出」

講師 佐藤 義就 氏

内閣府 廃炉・汚染水・処理水現場対策事務所 係長

NEW!! 「日本診療放射線技師会(JART)会員」学術研修カウント4.75が付与、「日本核医学会(JSNM)学術集会認定ポイント3点が付与、「日本核医学技術学会 核医学専門技術者(JSNMT)」にはポイント5点が付与、同じく、「日本核医学専門技師認定機構(JBNMT)」ポイント5点が付与されます。

(注) 都合により講師、演題等に変更が生じる場合がありますので予めご了承ください。

令和4年度(秋期)「放射線安全管理研修会」 受講申込要綱

テーマ「放射線安全管理と放射線安全文化の醸成をめざして」

開催日時 令和4年9月30日(金) 開演10時00分～終演16時30分

東京会場 御茶ノ水ソラシティ カンファレンスセンター 1階Room A -別図-

開催形式 「会場集合型」及び「同時オンライン配信」のハイブリッド形式で開催します。

特典 「〆切日迄に“受講申込確定”された方には、10月4日～13日(10日間)、見逃し配信として、オンデマンド配信で視聴いただけます。

◆主催 放射線障害防止中央協議会／共催 (公財)原子力安全技術センター

◆協賛 (公社)日本アイソトープ協会 放射線安全取扱部会【個人】、医療放射線防護連絡協議会、(公社)日本診療放射線技師会、(一社)日本画像医療システム工業会、全国国立大学放射線技師会、(一社)日本核医学会 核医学看護分科会
特定非営利活動法人 日本核医学技術学会、(一社)日本非破壊検査工業会

❖受講受付開始日 令和4年7月5日(火)正午より

❖受講申込〆切日 コンビニ、ペイジー決済【9月23日(金)】、カード決済【9月26日(月)】迄

会場受講 受講申込先着順50名になり次第、締切ります

会場及び同時オンライン配信 令和4年9月23日(金曜日)締切ります

受講申込は下記URLからオンラインでお申込み下さい。

URL▶ <https://www.compass-tokyo.jp/houchukyo/index.html>

❖「受付方法」 オンライン事前受付(イベントペイ 及び ペイメント)

❖「会場受講」 会員8,000円、一般(非会員)10,000円 (テキスト代含む)

❖「同時オンライン配信」 会員8,000円、一般(非会員)10,000円(テキストデータ代含む)

❖応募人数 会場応募制限数 及び 同時オンライン視聴 (合計250名)

(注) 会員資格とは、協賛団体の (公社)日本アイソトープ協会(個人)会員、医療放射線防護連絡協議会、(公社)日本診療放射線技師会、(一社)日本画像医療システム工業会、全国国立大学放射線技師会、(一社)日本核医学会 核医学看護分科会、特定非営利活動法人 日本核医学技術学会、(一社)日本非破壊検査工業会 の 会員の方々が該当します。

(注) 該当する受講者は、団体名()及び会員番号()を必ず記入してお申し込みください。

NEW!! 「日本診療放射線技師会(JART)学術研修カウント」4.75が付与、「日本核医学会(JSNM)学術集会認定ポイント3点が付与、「日本核医学会学術集会認定ポイント5点が付与、「日本核医学技術学会 核医学専門技術者」にはポイント5点が付与、同じく、「日本核医学専門技師認定機構」ポイント5点が付与されます。

キャンセルポリシー コロナ感染症に罹患または濃厚接触者は返金対応します。

個人情報取扱い 個人情報は研修会開催関係以外には使用致しません。

お問合せ先

放射線障害防止中央協議会 受付業務委託提携先

株式会社コンパス 電話03-5840-6131・FAX03-5840-6130

E-mail houchukyo-support@compass-tokyo.jp

受講申込URL <https://www.compass-tokyo.jp/houchukyo/index.html>

研修会主催者

放射線障害防止中央協議会／(略称)放中協

放中協ホームページURL : <http://www.houchukyo.org/>

会場入館に際してのお願いとご注意！！

【コロナ感染症拡大防止の為に、会館及び主催者側からの重要なお願いです。】

次の方は入館をご遠慮いただく場合がありますので予めご了承ください。

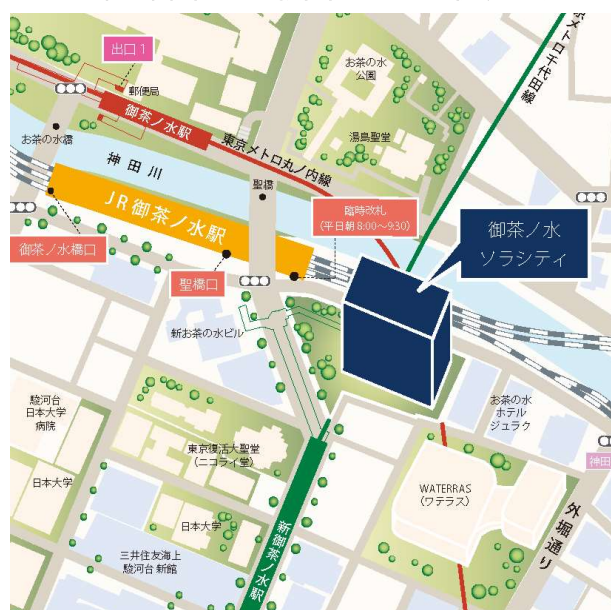
- (1)平熱より高い発熱がある方(37度5分以上)
- (2)体調がすぐれない方(例:発熱・咳・咽頭痛・味覚障害などの症状)
- (3)同居家族や身近な知人に感染が疑われている人がいる方
- (4)入国制限・観察期間等がある海外から2週間以内に帰国された方または該当者と濃厚接触した方

◇会場入館に際しては、体温測定、マスク着用のご協力をお願い致します。

(別図) 会場:御茶ノ水ソラシティ カンファレンスセンター 1階Room A
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4-6
TEL : 03-6206-4855/FAX:03-6206-4854

【最寄り駅】

JR 御茶ノ水駅 聖橋口 から徒歩1分
千代田線 新御茶ノ水駅 B2 出口【直結】
丸の内線 御茶ノ水駅出口1から徒歩4分



◇ご質問について！

- ・研修会では、各講演後、約5分間の質疑時間を設けております。
- “また同時オンライン配信からの質問は、Webシステムの「Q&A機能」にて文字入力をお願い致します。研修会の進行上、全てのご質問にお答えできかねる場合があります。”

◇研修会終了後のアンケート提出にご協力ください。

本研修会は、第一線で活躍する様々な分野における専門家を講師に迎え、時宜を得た講演を受講することができる貴重な機会であり、放射性同位元素や放射線発生装置等取扱事業所の安全管理に携わる皆様並びに放射線にご関心をお持ちの皆様にとって非常に有益な情報を得ることのできる内容として企画いたしました。

- ・関係各位には、本研修会に奮ってご参加頂けますようご案内を申し上げます。